

決算短信補足資料

(2023年3月期 第2四半期決算)

2022年11月1日

西日本旅客鉄道株式会社

1.決算ハイライト

(単位：億円)

	2022年3月期 2Q累計実績 A	2023年3月期 2Q累計実績 B	対前年		2022年3月期 通期実績 C	2023年3月期 通期予想 (11/1)* D	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A			増減 D-C	比率(%) D/C
【連結】								
営業収益	4,368	6,167	+1,798	141.2	10,311	13,090	+2,778	127.0
営業利益又は損失 (▲)	▲ 861	338	+1,199	-	▲ 1,190	300	+1,490	-
経常利益又は損失 (▲)	▲ 874	277	+1,151	-	▲ 1,210	135	+1,345	-
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益又は純損失 (▲)	▲ 686	645	+1,331	-	▲ 1,131	585	+1,716	-
【単体】								
営業収益	2,519	3,672	+1,153	145.8	5,776	7,690	+1,913	133.1
運輸収入	2,100	3,207	+1,107	152.7	4,876	6,730	+1,853	138.0
営業費用	3,328	3,463	+135	104.1	7,046	7,645	+598	108.5
人件費	902	885	▲ 16	98.2	1,807	1,775	▲ 32	98.2
物件費	1,479	1,633	+153	110.4	3,347	3,975	+627	118.8
動力費	190	260	+69	136.7	408	590	+181	144.6
修繕費	555	546	▲ 8	98.4	1,367	1,510	+142	110.5
業務費	734	826	+92	112.6	1,572	1,875	+302	119.3
減価償却費	622	606	▲ 16	97.4	1,272	1,255	▲ 17	98.6
営業利益又は損失 (▲)	▲ 809	209	+1,018	-	▲ 1,270	45	+1,315	-
経常利益又は損失 (▲)	▲ 869	135	+1,005	-	▲ 1,382	▲ 100	+1,282	-
四半期(当期)純利益又は純損失 (▲)	▲ 638	586	+1,224	-	▲ 1,216	480	+1,696	-

*2022年8月2日発表の通期予想から変更していません

2. 単体損益計算書と業績予想

(単位：億円)

	2022年3月期 2Q累計実績 A	2023年3月期 2Q累計実績 B	対前年		2022年3月期 通期実績 C	2023年3月期 通期予想 (11/1)* D	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A			増減 D-C	比率(%) D/C
営業収益	2,519	3,672	+1,153	145.8	5,776	7,690	+1,913	133.1
運輸収入	2,100	3,207	+1,107	152.7	4,876	6,730	+1,853	138.0
その他収入	419	465	+46	111.0	899	960	+60	106.7
営業費用	3,328	3,463	+135	104.1	7,046	7,645	+598	108.5
人件費	902	885	▲ 16	98.2	1,807	1,775	▲ 32	98.2
物件費	1,479	1,633	+153	110.4	3,347	3,975	+627	118.8
動力費	190	260	+69	136.7	408	590	+181	144.6
修繕費	555	546	▲ 8	98.4	1,367	1,510	+142	110.5
業務費	734	826	+92	112.6	1,572	1,875	+302	119.3
線路使用料等	132	132	▲ 0	99.9	267	270	+2	100.8
租税公課	191	205	+14	107.4	351	370	+18	105.3
減価償却費	622	606	▲ 16	97.4	1,272	1,255	▲ 17	98.6
営業利益又は損失 (▲)	▲ 809	209	+1,018	—	▲ 1,270	45	+1,315	—
営業外損益	▲ 60	▲ 73	▲ 12	—	▲ 112	▲ 145	▲ 32	—
営業外収益	55	36	▲ 18	—	133	80	▲ 53	—
営業外費用	116	109	▲ 6	—	246	225	▲ 21	—
経常利益又は損失 (▲)	▲ 869	135	+1,005	—	▲ 1,382	▲ 100	+1,282	—
特別損益	74	75	+1	—	110	170	+59	—
特別利益	118	124	+5	—	541	185	▲ 356	—
特別損失	44	48	+4	—	431	15	▲ 416	—
四半期(当期)純利益又は純損失 (▲)	▲ 638	586	+1,224	—	▲ 1,216	480	+1,696	—

*2022年8月2日発表の通期予想から変更していません

3.運輸収入の主な増減要因

(単位：億円)

		2023年3月期 2Q累計実績		
		運輸収入	対前年	主な増減要因
新幹線	1,568	+738 (189.0%)	基礎トレンド(100.0%)	
			特殊要因	・コロナ影響の低減 +718
				等
在来線	1,234	+251 (125.6%)	基礎トレンド(100.0%)	
			特殊要因	・コロナ影響の低減 +243
				等
在来線	403	+116 (140.6%)	基礎トレンド(100.0%)	
			特殊要因	・コロナ影響の低減 +113
				等
	在来線計	1,638	+368 (129.0%)	
	運輸収入計	3,207	+1,107 (152.7%)	

※ 荷物収入は金額些少のため省略

4. 運輸収入と旅客輸送量の実績と業績予想

運輸収入

(単位：億円)

輸送人キロ

(単位：百万人キロ)

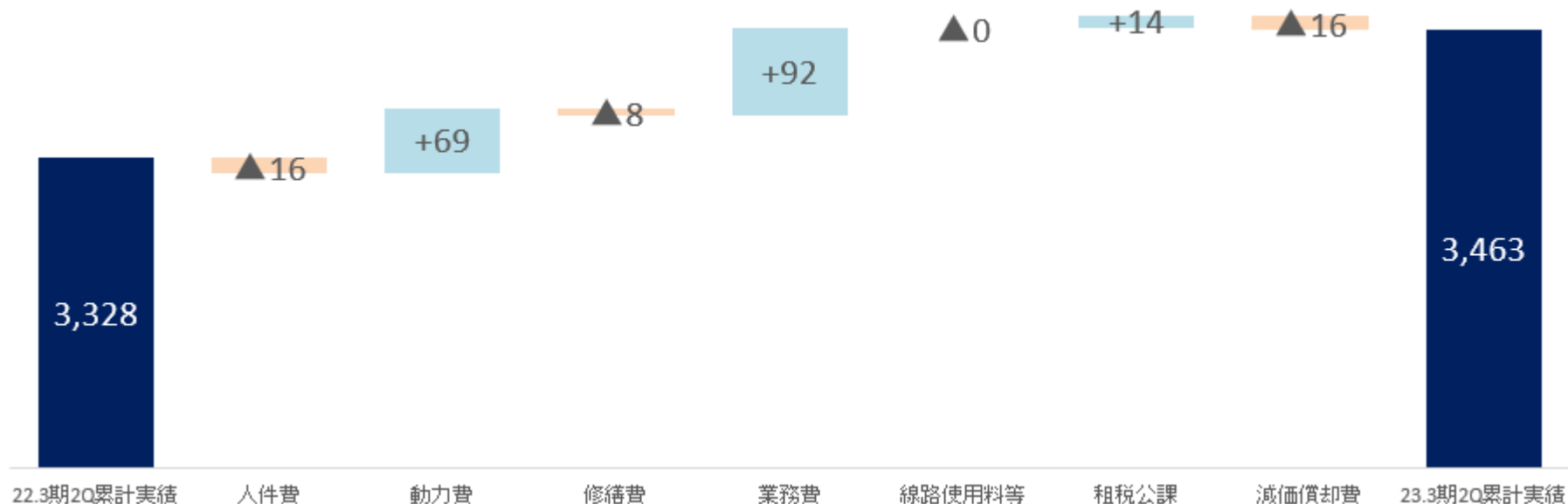
	2Q累計実績 (4/1~9/30)			2Q実績 (7/1~9/30)			通期実績/予想			2Q累計実績 (4/1~9/30)			2Q実績 (7/1~9/30)		
	2022年 3月期	2023年 3月期	対前年	2022年 3月期	2023年 3月期	対前年	2022年 3月期 通期実績	2023年 3月期 通期予想 (11/1)*	対前年	2022年 3月期	2023年 3月期	対前年	2022年 3月期	2023年 3月期	対前年
全社計	2,100	3,207	+1,107 152.7%	1,110	1,629	+519 146.8%	4,876	6,730	+1,853 138.0%	17,265	22,799	+5,534 132.1%	8,867	11,610	+2,743 130.9%
新幹線	829	1,568	+738 189.0%	459	821	+362 178.9%	2,116	3,390	+1,273 160.2%	3,806	7,192	+3,385 188.9%	2,108	3,819	+1,710 181.1%
定期	53	56	+2 105.0%	26	27	+1 105.0%	106	-	-	417	440	+22 105.4%	206	216	+10 105.2%
定期外	776	1,512	+736 194.8%	432	793	+360 183.4%	2,010	-	-	3,388	6,751	+3,363 199.3%	1,902	3,602	+1,699 189.3%
在来線	1,270	1,638	+368 129.0%	651	808	+157 124.1%	2,760	3,340	+579 121.0%	13,458	15,607	+2,148 116.0%	6,758	7,791	+1,033 115.3%
定期	602	626	+24 104.0%	297	311	+13 104.5%	1,191	-	-	9,788	10,207	+419 104.3%	4,739	4,972	+233 104.9%
定期外	668	1,012	+344 151.5%	353	497	+143 140.6%	1,569	-	-	3,670	5,399	+1,728 147.1%	2,019	2,819	+799 139.6%
近畿圏	983	1,234	+251 125.6%	502	603	+100 120.0%	2,107	2,510	+402 119.1%	10,737	12,269	+1,532 114.3%	5,386	6,063	+677 112.6%
定期	493	515	+22 104.5%	243	256	+12 105.0%	978	-	-	7,980	8,360	+380 104.8%	3,872	4,081	+208 105.4%
定期外	490	719	+229 146.9%	258	347	+88 134.1%	1,128	-	-	2,757	3,909	+1,152 141.8%	1,514	1,982	+468 130.9%
その他	287	403	+116 140.6%	148	205	+56 138.2%	653	830	+176 127.1%	2,721	3,337	+615 122.6%	1,372	1,728	+356 126.0%
定期	108	111	+2 102.0%	54	55	+1 102.5%	212	-	-	1,808	1,847	+39 102.2%	867	891	+24 102.8%
定期外	178	292	+114 164.2%	94	150	+55 158.6%	440	-	-	913	1,489	+576 163.1%	505	836	+331 165.7%

*2022年8月2日発表の通期予想から変更しておりません

5.単体営業費用の主な増減要因

(単位：億円)

	2023年3月期 2Q累計実績			主な増減要因
		対前年		
人件費	885	▲ 16	98.2%	人員の減 等
動力費	260	+69	136.7%	燃料費調整額の増 等
修繕費	546	▲ 8	98.4%	コスト構造改革による減 等
業務費	826	+92	112.6%	収入連動経費の増、広告宣伝費の増、燃料費調整額の増 等
線路使用料等	132	▲ 0	99.9%	
租税公課	205	+14	107.4%	法人事業税の増 等
減価償却費	606	▲ 16	97.4%	償却進捗 等
営業費用計	3,463	+135	104.1%	



6.連結損益計算書と業績予想

(単位：億円)

	2022年3月期 2Q累計実績 A	2023年3月期 2Q累計実績 B	対前年		2022年3月期 通期実績 C	2023年3月期 通期予想 (11/1)* D	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A			増減 D-C	比率(%) D/C
営業収益	4,368	6,167	+1,798	141.2	10,311	13,090	+2,778	127.0
営業費用	5,229	5,828	+599	111.5	11,501	12,790	+1,288	111.2
営業利益又は損失 (▲)	▲ 861	338	+1,199	-	▲ 1,190	300	+1,490	-
営業外損益	▲ 13	▲ 61	▲ 47	-	▲ 19	▲ 165	▲ 145	-
営業外収益	116	53	▲ 62	-	236	72	▲ 164	-
営業外費用	130	115	▲ 15	-	255	237	▲ 18	-
経常利益又は損失 (▲)	▲ 874	277	+1,151	-	▲ 1,210	135	+1,345	-
特別損益	75	52	▲ 23	-	154	90	▲ 64	-
特別利益	145	107	▲ 38	-	588	-	-	-
特別損失	70	55	▲ 14	-	433	-	-	-
親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益又は純損失 (▲)	▲ 686	645	+1,331	-	▲ 1,131	585	+1,716	-
(四半期) 包括利益	▲ 679	666	+1,346	-	▲ 1,122	-	-	-

*2022年8月2日発表の通期予想から変更していません

7.セグメント情報と業績予想

(単位：億円)

	2022年3月期 2Q累計実績	2023年3月期 2Q累計実績	対前年		2022年3月期 通期実績	2023年3月期 通期予想 (11/1)*3	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A			増減 D-C	比率(%) D/C
	A	B			C	D		
営業収益*1	4,368	6,167	+1,798	141.2	10,311	13,090	+2,778	127.0
運輸業	2,356	3,488	+1,132	148.0	5,441	7,390	+1,948	135.8
流通業	555	772	+216	139.0	1,242	1,680	+437	135.2
物販・飲食	462	653	+190	141.2	1,020	1,390	+369	136.3
【宿泊特化型ホテル】(再掲)*2	【27】	【49】	【+21】	【178.8】	【62】	【125】	【+62】	【199.5】
百貨店	73	96	+22	130.3	181	240	+58	132.5
不動産業	662	757	+95	114.4	1,511	1,620	+108	107.2
ショッピングセンター	206	251	+44	121.7	456	540	+83	118.3
不動産賃貸・販売	446	501	+55	112.3	1,040	1,075	+34	103.3
【不動産販売】(再掲)	【208】	【249】	【+41】	【119.7】	【566】	【573】	【+6】	【101.2】
その他	794	1,149	+354	144.7	2,115	2,400	+284	113.5
ホテル	72	137	+64	189.4	185	315	+129	169.6
旅行	347	625	+277	179.9	959	1,110	+150	115.7
営業利益又は損失(▲)*1	▲ 861	338	+1,199	-	▲ 1,190	300	+1,490	-
運輸業	▲ 899	126	+1,026	-	▲ 1,443	▲ 110	+1,333	-
流通業	▲ 69	6	+75	-	▲ 86	20	+106	-
物販・飲食	▲ 53	8	+61	-	▲ 71	10	+81	-
【宿泊特化型ホテル】(再掲)*2	【▲ 26】	【▲ 11】	【+14】	-	【▲ 43】	【▲ 20】	【+23】	-
百貨店	▲ 15	▲ 3	+11	-	▲ 14	5	+19	-
不動産業	161	181	+20	112.8	300	350	+49	116.6
ショッピングセンター	17	35	+18	204.6	45	70	+24	154.1
不動産賃貸・販売	102	118	+16	115.7	172	200	+27	115.9
【不動産販売】(再掲)	【21】	【41】	【+19】	【189.6】	【64】	【72】	【+7】	【112.3】
その他	▲ 61	4	+66	-	29	70	+40	235.1
ホテル	▲ 58	▲ 22	+35	-	▲ 90	▲ 40	+50	-
旅行	1	31	+30	-	24	0	▲ 24	-

*1 各セグメントの内訳は、主な子会社の合計値であり、セグメント計と一致しません

*2 宿泊特化型ホテル「ヴィアイン」の合計値です。ただし、浅草店（その他業）、広島銀山町店（その他業）は除きます

*3 2022年8月2日発表の通期予想から変更してありません

8.各セグメントの主な増減要因

(単位：億円)

			2023年3月期 2Q累計実績			主な増減要因
			対前年			
			増減	比率(%)		
流通業	物販・飲食	営業収益	653	+190	141.2	・緩やかな需要回復による構内店舗、宿泊特化型ホテルの売上増 等
		営業利益	8	+61	-	
	百貨店	営業収益	96	+22	130.3	・緩やかな需要回復による店舗の売上の増 等
		営業損失	▲ 3	+11	-	
不動産業	ショッピングセンター	営業収益	251	+44	121.7	・SC売上高回復による賃料収入の増、富山「MAROOT」開業 等
		営業利益	35	+18	204.6	
	不動産賃貸・販売	営業収益	501	+55	112.3	・賃貸物件の平年度化、投資家向け販売の増 等
		営業利益	118	+16	115.7	
その他	ホテル	営業収益	137	+64	189.4	・緩やかな需要回復による宿泊部門の売上増 等
		営業損失	▲ 22	+35	-	
	旅行	営業収益	625	+277	179.9	・旅行、非旅行事業の増 等
		営業利益	31	+30	-	

※各セグメントの内訳は、主要な子会社の合計値であり、セグメント計と一致しません

9.連結財政状況およびキャッシュフロー計算書

(単位：億円)

	2022年3月期 期末 A	2023年3月期 2Q期末 B	増減 B-A
資産	37,024	36,775	▲249
負債	26,282	25,502	▲779
純資産	10,742	11,272	+530
長期債務残高	17,248	16,942	▲305
【長期債務平均金利 (%)】	【1.17】	【1.19】	【+0.02】
新幹線債務	998	992	▲5
【新幹線債務平均金利 (%)】	【6.55】	【6.55】	【-】
社債	9,749	9,749	+0
【社債平均金利 (%)】	【0.98】	【0.98】	【-】
DER	1.8	1.7	▲0.1
自己資本比率 (%)	26.2	27.8	+1.6
1株当たり純資産 (円)	3,973.15	4,190.50	+217.35

	2022年3月期 2Q累計実績 A	2023年3月期 2Q累計実績 B	対前年増減 B-A
営業活動によるキャッシュフロー	▲ 957	828	+1,786
投資活動によるキャッシュフロー	▲ 730	▲ 593	+136
フリーキャッシュフロー	▲ 1,687	235	+1,922
財務活動によるキャッシュフロー	4,336	▲ 437	▲4,774
現金及び現金同等物の増減	2,649	▲ 202	▲2,851
現金及び現金同等物の期末残高	4,749	2,993	▲1,756

10.諸元表

(単位：人、億円)

	2022年3月期 2Q累計実績	2023年3月期 2Q累計実績	2022年3月期 通期実績	2023年3月期 通期予想(11/1) ^{*2}
連結ROA (%)	—	0.9	—	0.8
連結ROE (%)	—	6.5	—	5.9
連結EBITDA ^{*1}	▲ 73	1,117	429	1,930
連結減価償却費	781	779	1,608	1,630
連結設備投資 (自己資金)	734	673	2,131	2,450
単体設備投資 (自己資金)	455	421	1,494	1,640
安全関連投資	265	183	830	730
1株当たり配当金 (円)	50.0	50.0	100.0	100.0

	2022年3月期 2Q累計実績		2023年3月期 2Q累計実績		2022年3月期 通期実績		2023年3月期 通期予想(11/1) ^{*2}	
	連結	単体	連結	単体	連結	単体	連結	単体
期末従業員数 (就業人員)	47,611	22,958	45,393	21,823	46,779	22,715	—	—
金融収支	▲ 87	▲ 88	▲ 98	▲ 88	▲ 181	▲ 188	▲ 198	▲ 181
受取利息・配当金	19	18	6	16	32	24	12	26
支払利息	106	106	104	104	214	212	210	208

^{*1} EBITDA = 営業利益又は損失 + 減価償却費 + のれん償却額

^{*2} 2022年8月2日発表の通期予想から変更していません

- 本スライドは、JR西日本の事業、産業及び世界の資本市場についてのJR西日本の現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- これらの将来の展望に関する表明は、さまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。通常、このような将来への展望に関する表明は、「かもしれない」、「でしょう」、「予定する」、「予想する」、「見積もる」、「計画する」、又はこれらに類似する将来のことを表す表現で表わされています。これらの表明は、将来への予定について審議し、方策を確認し、運営実績やJR西日本の財務状況についての予想を含み、又はその他の将来の展望について述べています。
- 既に知られた若しくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、かかる将来の展望に対する表明に含まれる事柄とも大いに異なる現実の結果を引き起こさないとも限りません。JR西日本は、この将来の展望に対する表明に示された予想が結果的に正しいと約束することはできません。JR西日本の実際の結果は、これら展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。
- 実際の結果を予想と大いに異なるものとしうる重要なリスク及び要因には、以下の項目が含まれますが、それに限られるわけではありません。
 - 財産若しくは人身の損害に関する費用、責任、収入減、若しくは悪い評判
 - 経済の悪化、デフレ及び人口の減少
 - 日本の法律、規則及び政府の方針の不利益となる変更
 - 旅客鉄道会社及び航空会社等の競合企業が採用するサービスの改善、価格の引下げ及びその他の戦略
 - 感染症の発生・流行
 - 地震及びその他の自然災害のリスク、及び情報通信システムの不具合による、鉄道その他業務運営の阻害
- 本スライドに掲げられたすべての将来の展望に関する表明は、2022年11月1日現在においてJR西日本に利用可能な情報に基づいて、2022年11月1日現在においてなされたものであり、JR西日本は、将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。
- なお、2005年4月25日に発生させた福知山線列車事故に関する今後の補償費用等については、現時点で金額等を合理的に見積もることが困難なことから、本スライドの見通しには含まれておりません。

当資料は、弊社ホームページでご覧いただけます。

JR西日本ホームページ「IR情報」 <https://www.westjr.co.jp/company/ir/>